

東部だより

発行所：社会福祉法人 青谷福祉会 城陽市立東部デイサービスセンター
城陽市久世ヶ原6番地の2
Tel 0774 (56) 2530 Fax 0774 (56) 2531



個人情報保護法に基づき、本紙に掲載している写真等につきましては、ご利用者等に掲載についての承諾を得ております。

謹賀新年



平成24年元旦

迎春

武田道子



- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 (日) 元旦のみ休み | 16 (月) 三味線 (ボランティア) |
| 12 (木) 介護相談員来所 | 23 (月) 華道教室 |
| 12 (木) わらべ歌(ボランティア) | 24 (火) 卓球バレー |
| 13 (金) 初詣 荒見神社 | 27 (金) 唱歌 (ボランティア) |

※誕生日会は随時実施

東部デイサービスセンター開設10周年



当センターは、平成23年の12月1日に開設10年を迎えました。

この記念すべき節目を、少しでも多くのご利用者の方々とお祝いする為、12月1日(木)から3日(土)までの3日間、当センターで記念式典を開催しました。

1日目をメイン式典の日とし、城陽市長・議長・開設当時の府議会議員・当法人の地元理事や評議員の方々を来賓としてご招待いたしました。

当日の式典は第1部を記念式典・第2部を祝賀演技とし、次のとおり実施いたしました。

第1部 記念式典
武田道子理事長の「ご利用者から選ばれ、愛される施設となるため、職員一同頑張ります。」の挨拶の後、来賓祝辞として市長代理・出野一成副市長及び畑中完仁市議会議員よりお祝いのお言葉を頂戴しました。

続いて来賓紹介の後、当センターの「10年の歩み」と題して、スライドで10年間の出来事を年表で説明及び、季節毎に実施している行事を写真で紹介すると共に、大変お世話になっているボランティアの方々の活動内容を紹介しました。

続いて、ボランティアの方々に理事長より感謝状と記念品の贈呈を行った後、ご利用者の皆様へ理事長より10周年の祝品をお渡し致しました。

第2部 祝賀演技
ボランティア「森の舎」の皆さん(5名グループ)によるオカリナの演奏をして頂きました。
たきび・線路は続くよ、どこまでも・私の城下町・・・等10曲を演奏して頂きました。始めの3曲は全員で合唱し、後は優しい音色に皆さんウツリと聞き入っていました。

2日目及び3日目は、センター長の挨拶・「10年の歩み」のスライド上映・ボランティアの方々に記念品及び感謝状贈呈・ご利用者の皆様へ記念品贈呈を行い、その後にボランティアの皆さんによる腹話術・手品(2日目)、三味線演奏(3日目)を行って頂きました。

おかげをもちまして、大変有意義な式典となりました。職員一同ありがたく感謝申し上げます。

私達職員一同は、この10年の節目にあたり、これまでのご指導とご支援に改めて感謝申し上げますと共に、引き続き思いやりと心でご利用一人ひとりが生きがいを持ち、充実した生活を送ることが出来る様全力を上げて取り組み、地域福祉の充実に向け更なる努力を重ねて参る所存ですので、今後とも変わらぬご指導・ご支援を賜りますよう宜しくお願い致します。



12月は行事がいっぱい!!!

クリスマス会

12月22日(木)クリスマス会を開催しました。この日の為に、ハンドベルの練習、玄関のイルミネーション・ツリーの飾りつけなどご利用者と職員一緒に取り組んできました。

始めに、ご利用者がこの日のために練習したハンドベルでジングルベルを演奏して頂きました。次に職員による創作劇「マッチ売りの少女」の上演、練習不足の為にハプニング続出で、ご利用者も職員も大笑い!!大変盛り上がった劇となりました。その後、職員が変装したサンタさんからクリスマスプレゼントが配られ、素晴らしいクリスマス会になりました。



餅つき



年末恒例の餅つきを今回は12月30日(金)に実施しました。今回の餅つきはお正月に飾る鏡餅を作ることが目的でつきました。餅つきは昔取った杵柄・・・ご利用者が手際よくつき上げて、鏡餅に仕上げてくださいました。とても立派な鏡餅が出来上がり、玄関に飾っています。



ボランティア行事

ウクレレボランティア

12月18日(日)ウクレレボランティアの方4名に来て頂きました。その中には、なんと!美容(散髪)ボランティアの川崎様と職員の田中まりさんの姿があり、皆様から驚きの声があがりました。田中さんは7月からウクレレを習い始めて今回デビューとのことでしたが、皆がびっくりする程の腕前で、4曲を披露して頂きました。アンコールが鳴り響き、ジングルベル等クリスマスの曲を皆で歌い、次回も来て頂くようお願いしました。



クリスマス歌謡ショー

昭和の歌謡曲とその時代背景の語りを披露し、介護施設を訪問されている鈴木章夫様が、クリスマスイブの12月24日(土)に当センターで、昭和の名曲をプレゼントして下さいました。懐かしい名曲に青春時代を思い出し、ご利用者も大きな声と一緒に歌われ、楽しい一時を職員と共に過ごして頂きました。

